



平成27年度 事業報告

自主事業「オータムキャンプ」

名護青少年の家では10月10日(土)～11日(日)の1泊2日で自主事業『オータムキャンプ』を実施し、県内から10家族が参加して秋の名護岳を楽しみました。



家族で協力してテント設営

野外炊飯では、重ね煮とローストチキンを作りました。最初は、苦戦している子どもたちでしたが、お母さんお父さんと一緒に下ごしらえをしました。

おいしい夕食を満喫している様子が印象的でした。

初日はあいにくの雨模様で体育館内にテントを設営しての宿泊となりました。親子で協力しながら、テントを設営しました。室内でのテント泊でしたが、参加者は十分にキャンプ気分を満喫した様子でした。



お母さんと野外炊飯



クラフトづくり お父さんも熱中して作りました

参加者からは、「工作とか山登りやお料理が楽しかった。山登りではドングリを見つけてうれしかった」や、「大自然の中を探検できた事がよかった。」という声が聞こえてきました。



2日目は、ハイキングを満喫しました

〈担当・宮里より〉

今回のオータムキャンプをきっかけに家族で外遊びの楽しさを知るきっかけになってくれたらと思いついてプログラムを作りました。残念ながら雨の影響でテントが体育館での設営となりましたが2日目は雨が降ることはなく秋の自然を感じながらハイキングを楽しめたのではないのでしょうか。参加された皆様ありがとうございました。また名護青少年の家にあそびにきてくださいね。